

はばただめ！ JTサンダーズ広島



久原 大輝

先日のホーム最終戦となった出雲大会。出雲市総合体育館を舞台に、堺との2連戦に臨んだ。

井上慎一朗主将とラッセル選手をコンディション不良で欠く中、初戦はストレート負け。迎えた2戦目は、前日ベチンチ外の西村信、阿部大樹両選手がエントリー。特に主将も務めた西村選手は、反射神経を生かしたディグと、密なコミュニケーションで守備を

見えぬ所でも応援 幸せ

統一し、チームの勝利に大きく貢献した。

話は変わり、試合終了後、選手たちが補食を購入する際に立ち寄ったコンビニのオーナーが、大のサンダーズファンだった。コンビニに到着すると、持参のグッズを手に歓迎していただき、選手たちにとっても喜んでいた。オーナーにも「自分のお店にサンダーズの選手が来てくれるとは、夢のような時間ですね」と言っていた。私たちの見えない所でも、たくさんの方が応援してくださることを、改めて実感した幸せな時間だった。

さまざまな方の思いを背負い、23日にファイナルステージ初戦を迎える。負けたら終わりの一発勝負。「もう一回がない試合」を全身全霊を懸けて戦う。

(JT広島マネジャー)

OBの八子大輔さんの
シャツを着るコンビニ
オーナー(左)と井上航選
手

(10日)

